**【12P明朝　太字、センタリング】幼児期による運動保育の重要性**

【10P明朝】－副題（副題がある場合は記載）・・・－

【10P明朝】信州太郎(信州大学)，長野孝雄(松本女子大学)，篠原智一，奥原武雄(諏訪東京医療大学)，

中元弘広(松本福祉大学)，柳沢賢(京成大学大学院)，中本正(城南大学)

【10Pゴシック】キーワード: 幼児，体力，ストループ課題

**統一願います**

1．ページレイアウト A4縦

余白 上25㎜、下25㎜、左右20㎜

２．タイトル、キーワードまで1段

３．本文 2段組

４．フォント・ポイント
・見出し ゴシック 12P

・本文 明朝 10P

・文献 明朝 9P

５．校正：著者責任校正（1回）

１．目的

　幼児期に身体を動かす運動を行っていくことは，脳を育んでいくために重要であることが報告されている．しかし，テレビ・テレビゲームの進出と，便利な現代社会にともない，幼児期の運動量は減少傾向にあることが懸念されている．

・・・・・・・

・・・・・・・

２．方法

保育園での調査は，2004年11月から2005年1月にかけて行われた．測定種目は，体力測定，前頭葉機能を計測するストループ課題，一週間による歩行活動調査、生活調査が行われた．

・・・・・・・

・・・・・・・

・・・・・・・

・・・・・・・

・・・・・・・

３．結果

体力測定と前頭葉機能を計測するストループ課題との

４．考察

５．結論

【9P　明朝】参考文献